

読む



ビタミン

地域に根ざす工務店

・リフォーム店を元気にするビタミンです。

2019年6月号

今月のひと言

「私は私」がサクセスの素。

消費者の意思決定のプロセスといえば、そうそう

「AIDMA」=認知—関心—欲求—記憶—行動がありました。

今はSIPSだそうでSNSに特化したプロセスと紹介されていますが、
共感—確認—参加—情報共有・拡散という順だそうです。

このプロセスはSNS上で「いいね」を押して共感を示したところがスタートで、次にメーカーや小売業のHPや店頭で確認し、その商品やサービスを購入・利用することで仲間に参加し、経験を共有するとともに、他人に拡散すると説明されています。

でもこれって「赤信号みんなで渡れば怖くない」では？

こういう人とそうでない人の差がますます開きそうです。

まだまだ遅くはありません。

後から「梅檀は双葉より芳し*」と気づいても、それは遅いよね!

*かみくだいて言うと「できる人は、気づきも早く、行動している」

！はんソク コツつぼ



骨壺、ではありませぬ。販売促進のコツとツボ、でございます。私の販促人生約40年の中で5千枚以上、様々なツールのラフを書いてきました。それだけあれば、多少は役立つものもあると思います。ちょっとしたアイデアや見せ方等ヒントになればと、ご紹介していきますので真似できることはどんどん真似してくださいませ。

VOL.5

リフォームの現場見学会、集客力ありますよ。

リフォーム見学会、ってそうそうないですよ。

それはお施主様がいやがるから、ってことだけが理由ではなのでは？

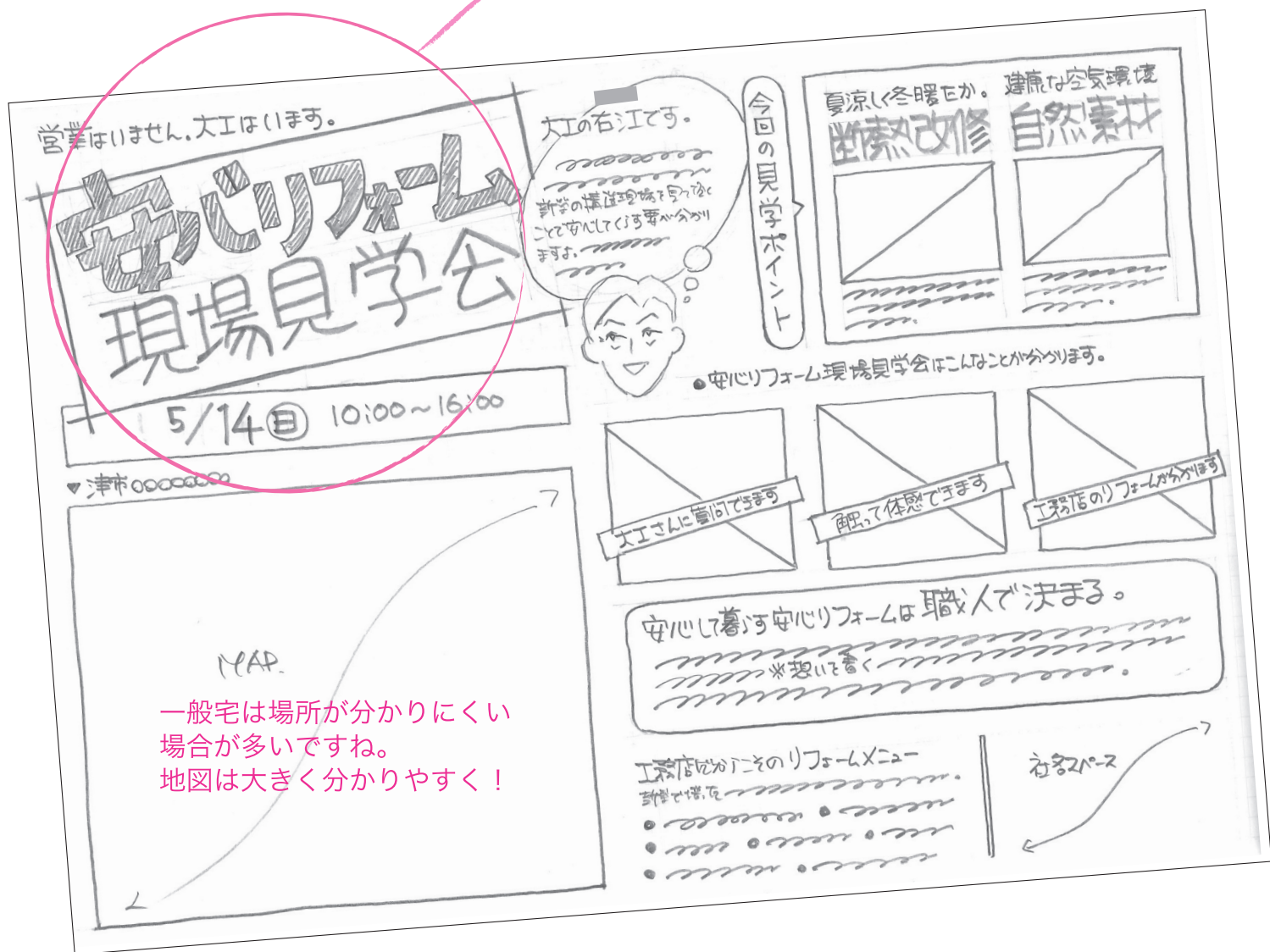
引っ越しを伴う大規模リフォームなら、見学会もやりやすいでしょうし、

性能改善を含む大型リフォームの受注にもつながりやすいのではないのでしょうか。

大型リフォームやリノベーションが受注できる時には、

ぜひお施主様に見学会の打診をしてみてください。

タイトルは大きく目立つように！
リフォーム現場見学会、というだけでも
(きっとまだまだ)インパクトがあります！



不易流行

地道が一番の近道

Findy CEO 山田裕一朗

最近、自分のキャリアやスキルに対する意識の高い若手が多い。こうした人はリーダーシップがあつてスキルにあふれるビジネスパーソンを指しており、目まぐるから真面目に取り組んでいる。個人の成長の原動力となつていて、新しいことへ好奇心や挑戦心が生まれてくるのは間違いないだろう。ただ疲れてしまわないかちょっと心配だ。

キャリアやスキルを強く意識し、勉強熱心であるがゆえに、色々な分野に手を出している人も多いように思う。採用面談をしていると「今は新規開拓の営業をしているが、マーケティングや顧客の購買意欲を高めるリードナーチャリングの知識を身につけて幅を広げたい」と話す人に出会う。方向性は正しいが、全部

20代は考えすぎない方がいい

身につけるのは大変そうだ。

たまに何でもでき、短時間で習得する天才もいるが、私の経験を振り返ると、やりきったことが強みになつていてと感じる。その領域は多くないが、時間をかけて取り組まない高いレベルには到達できないものだ。私はコンサルティング会社で挫折したあと、転職先であらゆる新しい仕事に首を突っ込み、誰よりも長い時間働いた。できる限り早く成果を出そうとしたためだが、その結果、部下の信頼を失い降格したのである。

その際に強く学んだのは、目の前のことにしっかりと成果を出し続けること、その結果として周りから評価され、新しい機会が飛び込んでくるということだ。降格されたあとは地道にひとつの事に集中し、人よりも圧倒的な成果を出すようにした。次第に成果も出て、今度は新しいこと

に挑戦する機会をもらった。

目の前のことにがむしゃらに取り組むのが、結果的にキャリアやスキルの幅を広げるのではないだろうか。新規事業の立ち上げなどは自分の経験だけでは足りないもので、周りの力を借りるほうがはるかに重要だ。将来のキャリアや獲得したいスキルのことをあまりに考えすぎて、時間を過ごしているのは一番もったいない。考えすぎは吸収力も馬力もあつて新しいことに挑戦しやすい20代を無為なものにする可能性がある。

キーワードは焦らないこと。私は今年35歳になるが、20代のとき、社長から「焦る気持ちにはわかるが、順を追って進んだ方がいい」と言われた。当時は「自分は上に行きたい」と否定的に感じたが、今は順を追って何度もトライしていくのもまた悪くない人生だと思ひ始めている。

工務店さんがいるところなら...

日本全国東奔西走どこへでも!

呑んで騒いで時折仕事。



渡り旅日記



七十巻合目 史上最大のGWは龍馬も休日？

史上最大のGW? それがどしたって言うんだ~! 巷ではどう過ごす、どう過ごした、と何かと話題になっておったようですが、おいらのまわりで、9連休の人は見当たりませんでした。クライアントさんも、友達も、みんななんだかんだ(貴方が噛んだ♪古う)仕事をされておりますな。忙しいのはそれで結構なことです、まあ“ゆとりある暮らし方”に慣れていない、ってこともかもね。おいらなんか、そんなの全然似合わないし、できないし~~。



てなことで、そのGW とやらの時期はいろいろと飛び回っておりました。4月末は、高松・高知。高松からの特急南風からの大歩危辺りの車窓は情緒あったし、木造の高知駅に着けば、この龍馬像がお出迎え。そしてちんちん電車に乗ってクライアントさんのとこまで。

この移動のひとつ時は、東の間のおいらのGWだった。



5月1日2日は新潟五泉市と長岡市。五泉市の神尾材木

店さんは久々の再会でしたが、みなさんお元気で何よりでした。久々の再会でなんか、胸が熱くなっちゃいましたよ。



GWの最終日6日は、東北支援のチャリティライブに、わがWHOATが出演。久々に燃えたぜ!!

で、8日は茨城は水戸のコンフォルトさんへ。夕餉に誘って頂き、地酒をグビグビ呑みながら下のご馳走を...テヘヘ9日は福島は泉の志賀塗装さん、会長にりっぱな筋子をお土産に。嗚呼、9連休じゃなくたって、日々を謳歌してますだ!



▲フカヒレ



▲あわび



▲ステーキ